

柴田 正人新市長 就任のご挨拶

南陽市長に就任いたしました、柴田正人と申します。

市民の皆様には、この度の市長選挙におきまして、温かいご支援と力強いご信託を賜りましたことに、心より感謝申し上げます。その責任の重さを深く受け止め、市民の皆様とともに、新しい南陽市の未来づくりに全力で取り組んでまいります。

私は、「地域は人づくり」を基本理念に掲げ、「南陽市の未来に挑む!!」をキャッチフレーズとして、市政に挑戦してまいりました。これまで3期11年間、山形県議会議員として、現場を大切にし、市民の皆様の声はもちろん、声なき声や小さな願いを大切に耳を傾け、それを政策へ反映することを信条に活動が続けてまいりました。その経験を生かし、市民目線を忘れることなく、公平・公正で開か

れた市政を推進してまいります。

今、南陽市は人口減少や少子高齢化、地域経済の活性化、防災・減災対策など、多くの課題に直面しています。しかし私は、地域最大の財産は「人」であり、人の力こそが地域の未来を切り拓く原動力であると確信しています。

その思いを込め、「地域の宝は『人』です。」を政策の柱とし、人への投資を最優先に、若者が夢を持ち、高齢者が安心して暮らせる持続可能な地域づくりと活性化に挑み、元気でワクワクする南陽市の実現を目指してまいります。

そのため、私は五つの重点政策を着実に進めてまいります。

第一に、人の知恵と人材を結集し、財政力と地域の原動力を高めることです。国・県との連携強化や人材交流、ふるさと納税や企業

版ふるさと納税の活用、新たな財

源確保、行財政改革を進め、持続可能な財政基盤を築くとともに、市職員一人ひとりの力を生かす政策提言型の市役所を目指します。

第二に、産業人への投資による

地域経済の活性化です。DMOを創設し、観光、農業、商工業が連携した地域振興を進め、起業支援や中小企業支援、女性やアクティブシニアが活躍できる環境づくりを推進し、地域に活力と雇用を生み出します。

第三に、安心して暮らせる心地

よいまちづくりです。歩いて楽しいウォーカブルな街中環境の整備、DXによる住民サービスの向上、公共交通の充実、防災力の強化、医療・福祉・介護の連携など、市民一人ひとりが安心して暮らせる環境を整えてまいります。

第四に、人が集い、交流と賑わいを生み出すまちづくりです。地域資源を最大限に活用した観光振興や道の駅整備、子育て環境の充実、交流人口・関係人口の拡大を図り、「また訪れたい」「住み続けたい」と思える南陽市を目指します。

第五に、未来を担う人材育成です。教育環境の充実、知・徳・体の調和のとれた教育、郷土愛を育む体験学習、多世代交流や国際交流、スポーツを通じた健康づくりなど、人を育てるまちづくりを推進してまいります。

市政運営において最も大切なのは、市民の皆様の声と対話です。地域へ積極的に足を運び、皆様

政が力を合わせる「共創」のまちづくりを進めてまいります。

南陽市には、「奇跡の盆地、置賜盆地」のように美しい自然、豊かな農業、歴史と文化、赤湯温泉、そして何より温かい人々という誇るべき財産があります。その魅力をさらに磨き上げ、次の世代へしっかりと引き継いでいくことが私の使命です。

市民の皆様とともに知恵を出し

合い、力を合わせ、行政と民間と市民が丸となって、「人が輝き、地域が輝く新しい南陽市の風景」をみんなで見に行きましょう。

今後とも、市政へのご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。

南陽市長 柴田正人 拝



任期満了に伴う南陽市長選挙は、柴田正人氏が初当選となりました。7月14日(火)に市役所大会議室で当選証書付与式が執り行われ、市選挙管理委員会の竹田進委員長から当選証書が付与されました。任期は令和8年7月30日から4年間となります。

歴代南陽市長（敬称略）		
初代	佐藤 義一	昭和 42 年 4 月 28 日～昭和 50 年 3 月 29 日
2代	遠藤 東平	昭和 50 年 4 月 28 日～昭和 53 年 3 月 10 日
3代	須藤 直一郎	昭和 53 年 4 月 16 日～昭和 53 年 6 月 15 日
4代	新山 昌孝	昭和 53 年 7 月 30 日～昭和 61 年 7 月 29 日
5代	大竹 俊博	昭和 61 年 7 月 30 日～平成 10 年 7 月 29 日
6代	荒井 幸昭	平成 10 年 7 月 30 日～平成 18 年 7 月 29 日
7代	塩田 秀雄	平成 18 年 7 月 30 日～平成 26 年 7 月 29 日
8代	白岩 孝夫	平成 26 年 7 月 30 日～令和 8 年 7 月 29 日
9代	柴田 正人	令和 8 年 7 月 30 日～

【柴田正人市長のご紹介】

- ▷年齢 47 歳（昭和 54 年 5 月 5 日生まれ）
- ▷居住地 宮内地区
- ▷経歴 平成 7 年 3 月 南陽市立宮内中学校卒業
平成 10 年 3 月 山形県立米沢興譲館高等学校卒業
平成 14 年 3 月 大東文化大学法学部政治学科卒業
平成 15 年 4 月 自由民主党本部就職
平成 24 年 12 月 衆議院議員 鈴木憲和 公設第一秘書
平成 27 年 4 月 山形県議会議員（3期・11年）
- ▷座右の銘 「為せば成る 為さねば成らぬ 何事も 成らぬは人の為さぬなりけり」「敬天愛人」
- ▷趣味 野球、柔道（三段）、スキー、水泳、映画&アニメ鑑賞 など
- ▷休日の過ごし方 家族との外出、買い物、サウナ など
- ▷好きな食べ物 お寿司、ラーメン、そば、みょうが など

退任された白岩孝夫前市長のご挨拶を 19 ページに掲載しています。合わせてご覧ください。